

医療用グローブの選択と着脱

グローブを着用する目的と選択基準

標準予防策と経路隔離予防策

- 血液、体液によって手指が汚染される可能性がある処置やケアを行う場合。
- 患者 ⇄ 医療従事者間の感染伝播の防止対策。
- 予測される感染性物質との接触の程度や性能に応じた選択。

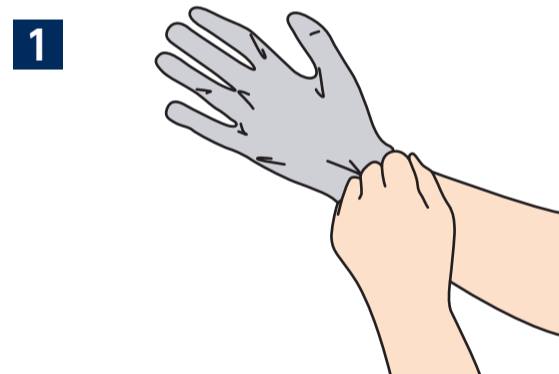
ハザードドラッグへの曝露予防対策

- ハザードドラッグに手指が曝露する可能性のある場合。
- 予測される曝露リスクに応じた選択。

O&M Halyard Japanが提案する各種ニトリルグローブの推奨業務				
アクアソフト	ラベンダー	スターリング	スターリングエクストラ	パープルエクストラ
				
<ul style="list-style-type: none"> • 検査、検診業務の全般 • 採血、注射、輸液管理業務 • 気管吸引 • 排泄物の処理やベッドメイキング • 検温、血圧測定など 		<ul style="list-style-type: none"> • 検査、検診業務の全般 • より強度を要する業務 • 内視鏡検査、検体取り扱い • 婦人科、泌尿器科、消化器科などでの内診 • 歯科、口腔外科における処置など 	<ul style="list-style-type: none"> • 検査・検診業務全般 • スターリングで推奨される業務や部署に加え、化学療法薬剤ミキシングや取り扱い時 • 簡単な洗浄作業 • ガーゼカウント時の曝露対策など 	<ul style="list-style-type: none"> • 化学療法薬剤のミキシングや取り扱い時など、二重手袋着用時のアウター用 • 内視鏡検査業務 • ガーゼカウント時の曝露対策 • 簡単な洗浄業務など • 検査・検診業務全般
ハザードドラッグ 耐性テストASTM D6978-05 実施済 (対象薬剤は別途お問い合わせください)				
36種類		50種類以上		

販売名: ニトリル検査検診用グローブ 一般医療機器 医療機器届出番号 13B1X10282GL0001

●グローブの装着(グローブを装着する前には適切な手指衛生を実施)



1 パッケージからグローブを取り出し、片方の手に装着します。

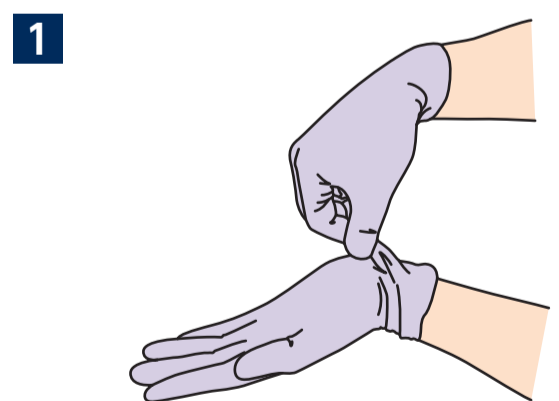


2 続いてもう片方の手にも装着します。



3 装着完了です。

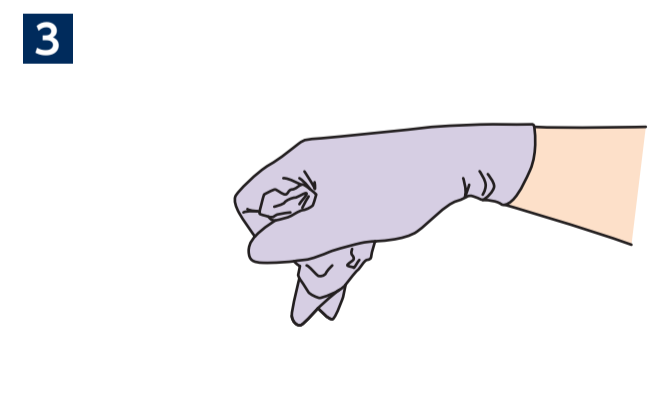
●グローブの取り外し(グローブを外した後は、適切な手指衛生を実施)



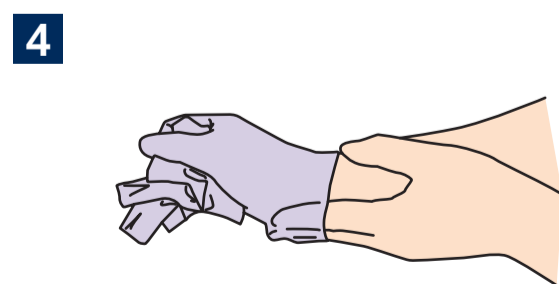
1 片方の手のグローブのカフ外側を持ち外します。



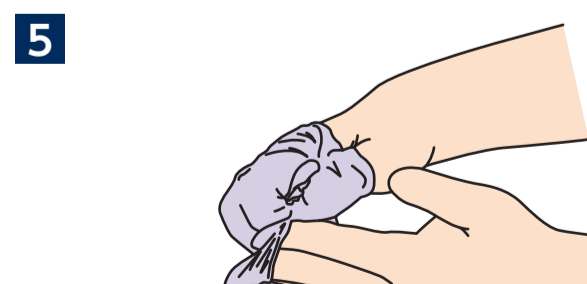
2 グローブを静かに中表にしながらかき外します。



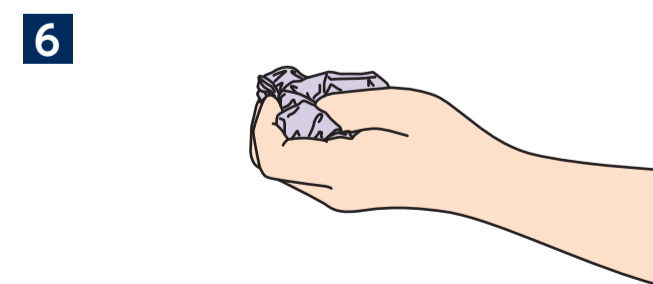
3 グローブを装着している手で、外した片方のグローブを把持します。



4 グローブをつけていない手で、グローブを装着している手のカフ内側へ差し込みます。



5 中表にしながらか、もう片方のグローブもゆっくりと外します。



6 外したグローブを施設で定められた廃棄ボックスへそっと捨てます。